

令和7年度

けやき小学校

地域とともにある学校づくり

4年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
(活動名)

人にやさしく ～しあわせけやきプラン～

ねらい：

- 多様な立場の人たちの情報を収集し、調べたものに関する知識や情報を効果的に発信する技能を身に付ける。
- 調べて分かったことを効果的に伝えるために、情報を整理したり関連付けたりしながらまとめ表現する。
- 友達と考えを伝え合いながら、多様な立場の人たちとの関わり方を考え、実践する。



【4月～6月】

身の回りには多様なピクトグラムや表示があります。それらを必要としている人がいることや、その情報を

手掛かりに、周囲が支援できることがあることを学びました。高齢者、障害者、外国人、乳幼児、妊婦について、ピクトグラムや表示との関係を調べ、どのような立場の人なのか知ることができました。



【7月～12月】

高齢者施設、障害者施設等の出前授業を通して、講話を聴いたり、その立場の方がどのように生活しているのか体験をしたり

しました。校内では、ALTに日本での暮らしについてインタビューしたり、養護教諭の指導の下、妊婦体験をしたりして、聴いたことと体験して分かったことを、結び付けて考えることができました。

【1月、2月】

高齢者施設、障害者施設、保育園、幼稚園、1年生の各クラスに訪問するため、多様な立場の人たちとどう関わるか、よりよい関わり方を計画（プランニング）し、交流に向けて準備しました。交流では、運動会で踊った民舞を教えて一緒に踊ること、音楽会の合唱を聴いてもらうことを目的として、教え方や話す速さ等、相手の立場を考えながら交流しました。



特別養護老人ホーム

「クレイン」



社会福祉法人

「さくらの園」



西原保育園



明成幼稚園



1年生

まとめ

「いろいろな立場の方々について学習し、その数だけ関わり方があることに気付いた。」という意見が多くありました。1年間を通し長い時間をかけて学習した最後に、訪問を通して多様な立場の人たちとどう関わっていくかを児童が自分なりに考えていました。また、これからできることを実践しようという意欲も高まりました。次年度、いよいよ高学年です。自らの立場も理解した上で、周囲とよりよい人間関係を形成していくことを期待しています。